

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民の皆さんにお伝えします！



HP



note

大槌高校HPやnoteでも
学校生活の様子を
発信しています！

復興研究会他校交流 ～岩泉高校×大槌高校～



10月19日（木）に、岩泉高校の1年生の皆さんが来校しました。復興研究会の他校交流班&生徒会メンバーと一緒に、正解のない2択について互いに意見を交わすクロスロードゲームをして交流しました。

日常の選択や、災害時の行動選択について意見交換をしました。皆さん自分事として真剣に考えて意見を言っていました。

選択肢は2つあり、それぞれの選択肢におけるメリット・デメリットを考え、どういう理由でそれを選択したのか、それは人それぞれです。

今回の交流は、お互いに「この場合にどうする？」という普段考えないことを思考し、さまざまな意見に触れる素敵な機会となりました。

2年生マイプロジェクト中間発表会

11月8日（水）に2年生マイプロジェクト中間発表会を実施しました。

今回は高校ではなく、沢山集会所、安渡分館、赤浜分館、吉里吉里分館、おしゃっちをお借りし、それぞれの場所で地域の皆さんに向けて発表することができました。

中間発表ではありますが、今まで学んできたことを聞いていただき、質問をしてもらったり、感想を言ってもらったりすることで、今まで考えたことがなかった視点に気づけた生徒も多かったようです。

このように地域の皆さんのご協力のおかげで、生徒は学校では得られない学びを得ることができました。また、聴き手がいることで、誰かに表現することの難しさも実感することができ、2月の最終発表までについていけばよいのかについて思考を巡らせている様子がありました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



生徒・教職員の感想

- 最初は緊張したけれど、地域の人やグループの人に今までやってきたことを詳しく伝えられた。地域の人に意見や質問をいただいたことで、自分もやりがいをもてる機会となった。（生徒）
- 中間発表をしてみて自分と他の人のアクションの違いや、発表の仕方の違いなどがよく分かる良い機会でした。地域の人たちとも交流できて、応援の言葉をもらうことができとても嬉しかったです。（生徒）
- 赤浜分館で韓国料理を作って食べたいという声をいただいたのでやってみたいと思いました。韓国料理に興味をもってくれる人が多くてうれしかったです。（生徒）
- 小さいときから生徒のことを知っているという地域の人もいたので、成長した姿をフィードバックしていた。終わった後も、交流が生まれていて、生徒もこの地域なら安心して学びのチャレンジができると思った気がします。（教職員）
- 生徒の震災前後の街並みの変化の発表を聞いて、地域の人から、震災前の吉里吉里の街並みを教えてもらっていた。（例えば、元々は丁目によって高さが違ったから、そこから見える街並みも今とは全く違う。今は盛り土をして同じ高さになってしまった）また、前は道に名前が付いていて、それも一つ街並みを表すものだった。このようなことも、地域の人にしか分からないこと。とても学びになる時間でした。（教職員）